



2024年11月14日

各 位

会社名 株式会社雨風太陽
代表者名 代表取締役 高橋 博之
(コード番号：5616 東証グロース市場)
問合せ先 取締役コーポレート部門長 相澤 まどか
(TEL.03-6278-7890)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最新の業績動向を踏まえ、2024年2月14日の2023年12月期通期決算発表時に開示した2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,363	△64	△52	△55	△23.06
今回発表予想（B）	1,009	△170	△170	△173	△71.99
増減額（B－A）	△353	△105	△117	△118	△48.93
増減率（％）	△26.0	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2023年12月期）	956	△229	△181	△182	△103.14

2. 修正の理由

2024年第3四半期業績につきましては、売上高・利益ともに、前期からの成長は維持している一方、前回発表予想を下回る水準で進捗した結果、通期業績予想を下方に修正することとなりました。サービス別では、個人向け食品関連サービスについては、新規購入者数は前回発表予想時の想定を下回っているものの、平均購入単価の上昇及び2024年4月からの販売手数料率の上昇の結果、前期から成長を維持しており、前回発表予想から微減ではありますが概ね想定内で進捗しております。一方で、企業・自治体向けサービスについては、自治体向けに提供できるソリューションを拡大したものの、主に産直EC「ポケットマルシェ」を活用する食品流通以外の「移住定住や観光領域などの自治体向けソリューション」の商品力不足による営業不振により、同サービスの売上高は前年比で微減となり、また前回発表予想を大きく下回る（約半減）見込みとなりました。また、個人向け旅行関連サービスについては、夏季における「ポケマルおやこ地方留学」の催行拠点数を前期5拠点から当期12拠点到増したことで同サービスの売上高は前期から成長したものの、拠点開発へ注力した結果、「ポケマルおやこ地方留学」のマーケティング活動や「ポケマルおやこ地方留学」以外のニーズ開拓が遅れたことにより、前回発表予想を下回る（約半減）見込みとなりました。

今後は、企業・自治体向けサービスについては、法人営業部門は現時点で10名体制と来期に向けた営業体制は概ね整っており、自社開発や他社との提携を進めるとともに、営業人員の専門性強化を図ることで自治体向けソリューションの商品力を強化します。また、個人向け旅行関連サービスについては、今年度に開発した拠点を活かし、マーケティングを強化するとともに、宿泊施設予約プラットフォーム「STAY JAPAN」を有する株式会社百戦錬磨の関連会社化により訪日インバウンド需要を取り込むなど、過年度からの安定的な成長を今後も継続することで、全社として売上高・利益の増加を図り、来期の黒字化を目指してまいります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上